

第 5 回検討会の目標及び議事

令和 7 年 2 月 17 日（月）

○ 第 5 回検討会の目標

「新文化ホールで行いたい活動」と「活動を行うにあたっての空間アイデア」を共有

○ 議事

(1) ホール有識者によるレクチャー（20分）

劇場のコンサルティングや施設運営等を行う「株式会社シアターワークショップ」の清水氏より、ホール建築に関するレクチャーをいただきます。来館者の利用を豊かにする工夫や諸室の効果的な活用法、多様な利用者の来館を促進する設え等について、他ホールの事例を交えながら確認します。

(2) 前回内容の振り返り（10 分）

第 4 回検討会での議論をまとめた資料を用いて、敷地見学で注目した点や、その後の空間イメージの検討で出た意見・アイデアを全体で振り返ります。

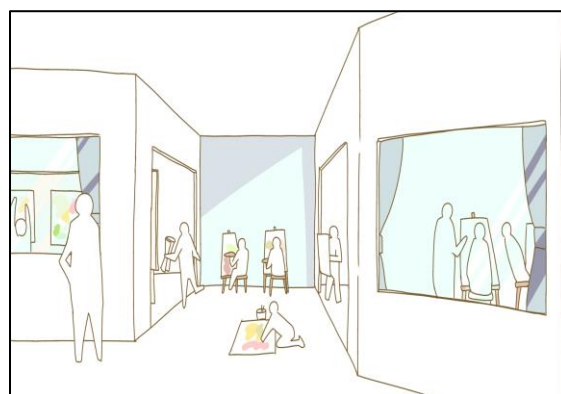
(3) グループディスカッション（65 分）

- ・ グループに分かれ、これまでの議論における「グループの特徴」となる点について確認します。
- ・ 新文化ホールで「具体的にどのような活動をしたか」「その活動を行うためには、どのような空間が必要か」というアイデアを深めるために議論します。

⇒「グループの特徴」となる点を生かしつつ、北大側で作成した空間イメージ案をベースに、全体像をイメージするためのブロック模型や、個別の諸室空間をイメージするためのパース等を活用しながら、自由にアイデアを出し合い、具体化していきます。



ブロック模型



パース

(4) ディスカッション内容の共有（20 分）

第 5 回検討会の議論について全体で振り返り、「新文化ホールで行いたい活動」と「活動を行うにあたっての空間アイデア」を共有するとともに、今年度の議論を来年度以降の検討へどのようにつなげていくかということを確認します。